

登録コード	A3590390	開講年度	2026					
授業科目	科学英語					担当教員	池田 敬	
英文授業名	Scientific English							
単位数	1	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	動物資源生命科学コース3年生	
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー 該当								
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】		
	2 0 2 2 Aカリ，2 0 2 1 Aカリ，2 0 2 0 Aカリ，2 0 1 9 Aカリ							
	【2022年度以前加付対象】専門的な知識や研究能力を修得している					専門的な知識や研究能力を修得している。		
	【2022年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している。		
	2 0 2 6 A3 編（24A），2 0 2 5 A3 編（23A），2 0 2 4 Aカリ，2 0 2 3 Aカリ							
	【2024年度以前加付対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。		
	【2024年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。					地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。		
(2)授業で学べる「テーマ」	環境共生							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	英語学術論文を読解し，その内容をプレゼンテーション形式で説明する。							
(5)授業計画	英語読解とプレゼンテーション 1．学術データベースを用いた英語論文の検索（目標の設定） 2．検索でリストアップされた候補論文の絞り込み（英文の速読） 3. 電子ジャーナルの活用 4．選択した論文の全訳 （英文の熟読） 5．選択した論文の全訳 （英文の熟読） 6．論文内容の理解（文章の論理構成の理解，引用文献の読解） 7．プレゼンテーション資料の作成（英文読解により得られた知識の活用） 8．論文内容のプレゼンテーションと討論（到達度の確認）							
(6)自主学習の指針	自主学習は必要不可欠です。興味を持って前向きに取り組んでください。							
(7)成績評価の基準	英語で執筆された学術論文の理解度等を総合して判定します。 秀：授業の達成目標水準から見て卓越している（90点以上） 優：授業の達成目標水準よりかなり上にある（80～89点） 良：授業の達成目標水準よりやや上にある（70～79点） 可：授業の達成目標水準にある（60～69点） 不可： 授業の達成目標水準にない（59点以下）							
(8)事前事後学習の内容	英語で書かれた論文の理解度を確認したのち，教員からコメントします。 そのコメントに従い，英語理解が不明瞭だった箇所を改めて確認，再理解し，自身の先行研究の計画立案に役立ててください。							
(9)テストやレポートの予定	必要に応じて課題を求めます。							
(10)成績評価の方法	授業計画に挙げた内容に対する取り組みの成果を総合的に判断して評価する。 なお出席回数の1/3以上欠席した場合は不可とします。							
(11)質問、相談への対応および連絡先	質問等は，メールあるいは対面で受け付けます。 ikedat_a13@shinshu-u.ac.jp							
(12)履修上の注意	対象学生：動物資源生命科学コース3年生、研究室分属後の履修になります。							
【教科書】	特になし							
【参考書】	特になし							